

第 62 回学院祭用 鉄研コラム②【いちばんいっぱい】

閑話休題——ここでは鉄道関係の豆知識を紹介していきたいと思います。ちょっとしたことから、知っていること役立つことまで多彩に取り揃えました。

さて、第一回は「いちばんいっぱい」ということで、日本の鉄道に関する一番をいろいろとまとめてみました。

それではご覧くださいませ。

【乗降客数が多い駅】

1位：新宿駅

新宿駅は世界有数のターミナル駅として有名です。実際に新宿駅の乗降客数は世界一で、ギネスにも認定されています。

【乗降客数が少ない駅】

1位：区界駅(岩手県・山田線)

日本一乗降客が少ない駅は、JRの有人駅というくくりで見ると、岩手県にある山田線の区界駅。利用客はなんと一日平均2~3人！

【東西南北の日本一】

東：東根室駅(北海道・根室本線)

西：たびら平戸口駅(長崎県・松浦鉄道)

南：赤嶺駅(沖縄県・沖縄都市モノレール)

北：稚内駅(北海道・宗谷本線)

このあたりは有名なところでしょう。やっぱり最果てってなんかいい感じがします・・・よね？

【長い駅名】

1位：南阿蘇水の生まれる里白水高原駅

長者ヶ浜潮騒はまなす公園前駅(22字)

最も長い駅名は22文字。実際にこの駅に行ってみると、明らかにカツカツの駅名標を拝むことが出来ます。

【最高速度】

新幹線1位：N700系、E5系

在来線1位：京成AE形、681・683系

新幹線で最高速度が最も早いのは知っての通りN700系とE5系で時速300km。さらにE5系は近いうちに時速320kmでの運転を始める予定です。一時期時速300km出していた500系の現在の最高速度は時速285kmとなっています。

在来線では北越急行の「はくたか」と京成電鉄の「スカイライナー」がともに時速160kmでの走行を実現しています。

【乗車率】

1位：総武線緩行(錦糸町→両国)

朝ラッシュ時の乗車率が一番高いのは総武線緩行の錦糸町→両国。平均の乗車率に直すと203%。朝ラッシュの最混雑時間等は文字通りすし詰めになります。

この区間だけでなく、東京に向かう各線の多くは、ラッシュ時にかなりの混雑となります。

【初乗運賃の安さ】

1位：北大阪急行電鉄

初乗り運賃が最も安いのは、関西の北大阪急行電鉄でなんと80円！東京では東急や京王の120円が最安です。